

地域コミュニティの取組に関する調査（貝塚市）

貝塚市の概要

人口	83,937	人	R4.2.1現在
世帯数	37,788	世帯	R4.2.1現在
小学校区数	11	校区	
自治会等名称	町会及び自治会		
自治会等数	101		R4.2.16現在
自治会等加入率	65.7%		R3.10.1現在
行政区長委嘱制度	無		
地域コミュニティ活性化に向けた取組の単位	単位町会・自治会		

貝塚市の取組

担当部局	都市政策部広報交流課
取組の経緯	<p>コロナ禍における国の交付金を財源とした施策の1つとして、立案されたもの。</p> <p>令和3年2月 町会連合会役員及び幹事に事業概要説明 令和3年3月 補助金要綱制定（令和3年4月1日施行） 令和3年3月 単位町会・自治会長宛に事業案内（パンフレット送付にて） 令和3年4月 事業開始</p>

地域活動のICT化促進について

概要	<p>感染症拡大防止や活動業務の負担軽減に寄与する町会・自治会活動のICT化に係る経費を助成するもの</p> <p>【補助金制度について】 名称：貝塚市地域コミュニティICT活用促進事業補助金 実施期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで 対象経費：令和3年度中に支払われたICT化に係る経費（システム構築費、ランニングコスト等） ※パソコンやスマートフォンなど機器の購入経費は対象外 交付額：下記①又は②のいずれか少ない額 ①補助金の対象となる経費の合計額 ②町会等を構成する世帯数に1,000円を乗じた額</p>
支援体制	町会・自治会に対し、市が補助金を交付する。
取組の効果	令和4年2月16日現在、4団体が本補助金を活用し、ICT化を進めている。電子回覧板を導入した町会・自治会からは「情報伝達がスムーズにできるようになり、またアプリ内で役員同士の情報共有が可能になったため、紙でのやりとりは不要となり、役員の負担軽減にもつながった」との意見をいただいている。
今後の課題・展望	申請団体が4団体と伸び悩んでいる。町会・自治会によって、ICTに対する認識やニーズの違い、人員体制等の状況が異なるため、今後、実情に沿った支援が必要であると考えている。